

平成26年度門真市男女共同参画審議会 議事録

日 時：平成26年6月27日（金）午前10時より

場 所：門真市消費生活センター 2階 会議室

出席者：

（門真市男女共同参画審議会委員）11名／15名中

上田フサ委員、川西利則委員、呉本紀子委員、谷口成子委員、中道秀樹委員、長嶋悦子委員、西岡敦子委員、坂東敏委員、福田章男委員、宮本由起代委員、山本博史委員

（事務局）5名

市民生活部市原部長、市民生活部内田次長、市民生活部水野総括参事、市民生活部上松人権女性政策課長、市民生活部人権女性政策課山田

配布資料：門真市男女共同参画審議会座席表

門真市男女共同参画審議会委員名簿

門真市男女共同参画審議会の会議公開要領

平成25年度「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等調査シート

門真市男女共同参画推進条例

門真市男女共同参画推進条例施行規則

1. 開会（事務局）

2. 部長あいさつ

3. 案件

案件1 ○会長及び副会長の選出について

発言者	内 容
事務局	●それでは、会議次第の案件に移らせていただきます。 次第3の(1)会長及び副会長の選出について、を議題といたします。 男女共同参画推進条例施行規則第12条第1項に基づき、会長及び副会長は委員の互選により各1名を定めることとなっておりますが、選出方法について、どのようにいたしましょうか。
委員	●事務局に一任したいと思います。
事務局	●事務局一任とのご意見をいただきましたが、よろしいでしょうか。
委員	●異議なし。
事務局	●それでは、僭越でございますが、会長及び副会長の選出について、事務局より提案させていただきます。これまでも当審議会の会長・副会長として

発言者	内 容
委員 事務局	<p>ご尽力をいただいております学識経験者の両教授にお願いしたいと思 います。会長には追手門学院大学教授の山本委員に、副会長には大阪国際 大学教授の西岡委員にお願いしたいと思 います。いかがでしょうか。</p> <p>●異議なし。</p> <p>●ありがとうございます。それでは会長には山本委員、副会長には西岡委員 で決定をさせていただきます。</p> <p>これ以降の議事進行につきましては、会長にお願いしたいと思 います。山 本会長、どうぞ、よろしくお 願いします。</p>

案件2 ○「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等について

発言者	内 容
会長 事務局	<p>●それでは、会議次第に従い進めてまいりたいと思 います。</p> <p>案件(2)「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等について、に移ら せていただきます。</p> <p>「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等調査シートへの意見につ いて、まず、事務局より説明願 います。</p> <p>●本市におきましては、「第2次かどま男女共同参画プラン」の取り組みを 促進させ、広く市民の皆様 に周知するため、門真市男女共同参画推進条 例に基づき、毎年1回、施策の実施状況等の公表を行 っております。この公 表に当たりまして、プランの計画期間満了である平成34年度までの間、 毎年度、本市が作成する「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等 調査シートへ、各種施策の推進に生かすため、本審議会のご意見をいた だきたいという旨の諮問を、昨年度、市長よりいたして おります。</p> <p>本日の審議会では、早速にて、恐縮でございますが、お手元の「平成25 年度かどま男女共同参画プラン推進状況等調査シート」へのご意見を各委 員からいただきたく存 じます。</p> <p>なお、審議を円滑に進行していただくため、あらかじめ各委員に調査シ ートを配布し、項目ごとに担当委員を決め、頂戴いたしました意見を付さ せていただいております。ご参考にしていただきながら、改めて調査シ ート全体について、各委員のご意見を賜りたく考えて おりますので、よろしく お願いいたします。</p>
会長	<p>●本日の審議会の案件2にもありますとおり本審議会の意見を確定させる ということで、事前に調査シートを配布させていただき、委員の皆様のご 意見を聞かせていただ いております。項目が全部で114あるため一気にや るのは難しいのでいくつかに区切って進めてい きたいと思 います。基本目 標1は42項目もあるので2つに分けていき たいと思 います。まずは1から 25のところまでいき たいと思 います。事前に審議会の意見としてご記入 いただいと ころで、ご自身で記入されたところでもか まいませんし、他の 委員が記入したところでもかま いませ んのでなにかご意見ありませんか。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>前回の審議会でも質問しましたが、内閣府・大阪府などの男女共同参画に関する情報を門真市のホームページにリンクを貼ることは難しいのですか</p> <p>●リンクを貼ることはできますが、現在門真市の男女共同参画の関連ページが見にくいいため、見やすいページを整備するため、現在ホームページ担当課と調整中です。</p>
会長	<p>●はい。そのほかいかがでしょうか。</p>
委員	<p>●3日間開催の男女共同参画研究講座はどこで開催されていますか。</p>
事務局	<p>●平成25年度は保健福祉センターにおいて3日間連続で開催いたしました。</p>
委員	<p>●今年はどこで開催しますか。</p>
事務局	<p>●今年は3日間の連続の講座ではなく、明日、南部市民センターで開催いたします。今年度より研究講座から男女共同参画週間講演会と名称を変更し、より多くの方に参加いただくため落語家の桂あやめさんをお招きし、午後2時から開催いたします。</p>
委員	<p>●直接行ってもいいですか。</p>
事務局	<p>●はい大丈夫です。午後1時30分からの開場です。</p>
会長	<p>●他になにかありませんか。</p>
委員	<p>●11番で中学生にデートDVの研修を実施とあるが、どのような研修を行ったのでしょうか。</p>
事務局	<p>●坂東委員も所属している教育委員会の門真市男女平等教育推進委員での研修でして、平成25年度についてはデートDV研修を実施したと聞いております。坂東委員なにか補足はありますか。</p>
委員	<p>●この研修はデートDVのみを行っているものではありませんが、昨年度はデートDVを取り上げて実施しました。ただデートDVは主に高校生以上が多く、義務教育のなかでは事例は少ないです。</p>
委員	<p>●ある市とデートDVに関する研修に取り組んだ事例です。今までは研修する際に大人が研修に行っていたが、その市では大学生・専門学生などの若者と一緒に研修をしてほしいという要請があったため、デートDVの講演ができるように若者を養成し、その若者と一緒に講演することで学校現場に入りやすくなりよかったです。ただ、今後の課題としては興味をもってくれる若者自体が少ないため、活動していた大学生が卒業した後に後継者を再び養成するのが難しいです。</p>
会長	<p>●学校現場だけでなく、たとえば人権女性政策課が実施する講演会等のなかでデートDVを取り上げるのもいいと思います。他はよろしいですか。それでは26番から42番まででなにかご意見はありますか。</p> <p>私のほうから提案があります。40番の審議会の意見のなかで「配偶者暴力支援センターの設置検討に取り組んでいただきたい」とありますが、40番の担当課が保護課になっているため、生活保護行政の担当課の箇所にはそぐわないため37番の人権政策課のところの審議会の意見に追加をしてみ</p>

発言者	内 容
	てはどうかと思います。変わりに40番は「関係機関と連携を強化し被害者の支援に務めていただきたい」に修正してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。
委員	●異議なし。
会長	●そのほかで何かご意見はありませんか。
委員	●昨年度のDV被害者の一時保護の件数は何件ありましたか。
会長	●36番のところに一時保護の件数が記入してあり、人権政策課では一時保護の件数が前年度の5件から1件になっています。
委員	●件数が1件というのは人権政策課に相談して一時保護につながったということですか。
事務局	●はい。
委員	●では他のところに相談し、その後一時保護した件数の把握はできていないのでしょうか。
事務局	●はい。
委員	●実件数ではないはずですが。市全体としてはわからないのですね。
事務局	●はい。
委員	●被害を受けた方は40番にある配偶者暴力支援センターを設置すれば相談しやすくなるのですか。
委員	●設置したからといって必ずしも相談しやすくなるとは限りません。DV被害者は地元では怖いので少し離れた大阪府などに相談しに行くことが多いです。被害者は周りの目を気にするとかあるので必ず地元に行くとは限りません。
会長	●数字より被害者の保護が大切です。
委員	●DV問題は慎重にやらないと危険なので一時保護等は他市との連携が非常に重要になってきます。
委員	●被害者にとって近隣市は近いから怖いと思います。他市・他県への保護の連携はとりやすいのですか。
委員	●連携するときには担当者同士の顔が見える関係が必要です。他市との全国的なネットワークは行政レベルでは難しく、個人レベルになることが多いです。また、全国DVシェルターネットワークというものが開催されており、シェルター同士では情報収集できています。
委員	●自分がDVの相談を受けるときは、既に警察も関わっていることが多いです。
委員	●相談にいきやすい環境整備が重要です。
委員	●警察に直接相談に行くのはハードルが高いですね。
委員	●ドーンセンターの相談業務に関わっていますが、相談のなかで弁護士にお願いすることが多いです。弁護士と相談員の連携は重要です。
会長	●43番から64番まででのご意見はありませんか。
委員	●64番の国際交流協会は今年解散したと聞いているので平成26年度の目標

発言者	内 容
事務局	<p>に入れるのはすぐわないのではないかと。</p> <p>●国際交流協会の担当課に年度当初確認したところ、休眠状態と聞いています。このシートは平成25年度の実績で年度末での状態で閉めて記載しております。今後は委員がおっしゃったとおり活動休止か中止すると聞いています</p>
会長	●休止か解散かは決まっていないのですか。
事務局	●現在のところ直接担当課から報告は聞いておりません。
委員	●実質的には解散しているのではないかと。
会長	●このシートは年度末の状態ですのでこのままでいかせていただきたいと思います。
委員	●最近、帰国生徒が増加していると聞いていますがその関係で男女の格差はないのか。イスラム教のベール等、宗教上での配慮はありますか。
事務局	●男女格差のような事例は聞いておりませんが、食生活で宗教上、肉を食べられない子どもの給食問題の事例が他課であったと聞いています。また、ある動作について宗教上の配慮から、運動会のダンスを見学したという事例があったと聞いております。
委員	●情報収集するには広報紙を読むのが一番いいと思いますが、広報紙をどのくらいの割合の人が読んでいるのか門真市では把握していますか。
会長	●門真市ではとっておられないのですか。
事務局	●はい。
会長	<p>●茨木市では市民・事業者に対し広報紙がどのくらい読まれているのかをアンケート調査しました。その結果、広報紙は、意外なほど読まれています。高校生も読んでいる件数が多く、読んでいる部分は市の施策ではないですがイベント情報が多かったです。門真市でもこういった市民意識調査を何かの調査の折に、質問を入れられてみてはどうかと思います。</p> <p>次は基本目標3の箇所、65番から85番までで意見ありませんか。</p> <p>76番で「商工会議所との連携が困難な現状」とあるが商工会議所との関係がどうなっているのかが気になります。現状を知っていれば教えていただきたいと思います。商工会議所が男女共同参画の推進に乗り気でないのか、それ以外に理由があるのか知りたいです。</p>
事務局	●担当課に確認したところ、連携が困難であるということではなく商工会議所に働きかけが十分できなかったという意味で連携が困難ということではありませんでした。
会長	●では内容の修正が必要ですね。
事務局	●はい。
委員	●「連携強化」という表現に変更してもいいと思います。
委員	●困難というところを削除し、「商工会議所との連携をより密にし」に修正してはどうですか。困難という言葉は修正したほうがいいと思います。
委員	●頑張っただけだということとは認めて、「さらに」という内容に修

発言者	内 容
会長	<p>正してみてもうですか。</p> <p>●それでは平成26年度の事業目標の箇所は「周知及び啓発をさらに進めていただきたい」に修正してはどうかと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>●異議なし。</p>
会長	<p>●85番までよろしいでしょうか。</p>
	<p>次は少し多いですが86番から最後まででなにかご意見はありませんか。</p>
委員	<p>●このシートはホームページに掲載するのですか。</p>
事務局	<p>●取りまとめたものは昨年度よりホームページに掲載しております。</p>
委員	<p>●基本目標4のところが「充実していきましょう」が「充実していくましょ</p>
	<p>う」になっています。</p>
事務局	<p>●ご指摘ありがとうございます。修正いたします。</p>
委員	<p>●87番で健康増進課が薬物乱用の啓発を行っていると書いてあるが、学校では薬物乱用の啓発をしていないのですか。</p>
事務局	<p>●87番、88番は同じ内容での市の取り組みとなっております。健康増進課に</p>
	<p>おいては平成25年度に薬物乱用の啓発に取り組みましたということです。</p>
	<p>学校教育課の取り組みとしては88番の箇所で平成25年度については性感</p>
	<p>染症・エイズについて取り組んだということでもあります。薬物乱用の内容</p>
	<p>の啓発を学校教育課では取り組まないということではなく、平成25年度に</p>
	<p>おいては学校教育課では実施していないという意味です。</p>
委員	<p>●取り組みはしているということですね。</p>
事務局	<p>●はい。</p>
会長	<p>●他に何かご意見ありませんか。</p>
委員	<p>●99番に限らずですが、障がい者をお持ちの保護者の方や障がい者自身の相</p>
	<p>談業務の規模が小さいと思います。現在門真市では「ジェイエスステージ」</p>
	<p>と「あん」がありますが、平成24年度から総合支援ということで支援の方</p>
	<p>法が変わったため、障がい者本人や保護者へのフォローが必要になり、相</p>
	<p>談員配置等の充実が必要と思います。</p>
事務局	<p>●課題として取り組めるところ、取り組めないところがあるとは思いますが、</p>
	<p>本シートをまとめた後に、担当課にはご意見があったことはお伝えし</p>
	<p>ます。</p>
委員	<p>●はい。</p>
会長	<p>●その他はよろしいでしょうか。</p>
	<p>それでは今回の審議会の意見のまとめとして40番の「配偶者暴力支援セン</p>
	<p>ター」を37番に移し、40番を「関係機関との連携強化」に内容修正し、76</p>
	<p>番の内容修正ということでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>●はい。</p>
会長	<p>●ありがとうございました。</p>

案件3 ○その他

発言者	内 容
事務局	<p>●ありがとうございました。</p> <p>ご審議いただく案件はございませんが、今後のスケジュールについて、少しご説明をさせていただきたく存じます。本日の審議会でお伺いいたしました意見等につきましては、調査シートに反映し、庁内各担当課にフィードバックするとともに、約1カ月後をめどに本市ホームページを活用して、市民の皆様と同シートを公表する予定といたしております。さきほど会長よりご指摘のあった意見置き換え等二ヶ所の修正を会長と協議しながら置き換えの作業をさせていただきます。また、その他委員から触れていただきました男女共同参画週間のお知らせといたしまして、当課が主催いたします今年度の男女共同参画事業といたしまして、明日6月28日(土)午後2時より南部市民センターで落語家の桂あやめさんによる講演会、「女と男の笑いでコミュニケーション」という内容で実施をさせていただきます。桂さんご自身の体験談をもとに性別とかかわりなく多様な活動が選択できる生き方をお話いただきます。お席にまだ余裕がありますのでお時間がある方はぜひご参加いただきますように重ねてお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
会長	●他にございませんか。
委員	●なし。

5、閉会（会長）